2-1 ハジキ・ヘコミ（クレタリング・フィッシュアイ）

現 象

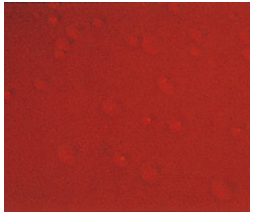
- 塗面が局部的にハジキやヘコミが生じ不均一となる。

原 因

- 被塗物表面にワックスなどの異物が付着していて、その影響でハジキ状となる。
- 指触乾燥前の塗面に塗料と相溶しない異物（研磨粉、水分、スプレーミストなど）が付着し、その影響でハジキ状となる。
- 2液タイプ上塗り、中塗りの混合が不十分な時。

ハジキ（素地からの現象）

ヘコミ（塗膜層内の現象）



環境による要因

【 磨き作業（ワックス使用）の近く 】
【 床磨き剤、ガラス磨き剤使用の近く 】
【 シリコン使用工場の近く 】

設備・機器による要因

【 容器不適（オイル缶・不凍液缶など） 】
【 エアー中に油・水の混入 】
【 ブース内の除塵不良 】

塗装作業による要因

【 脱脂不足（ワックスなど） 】
【 水切り不完全 】
【 旧塗膜の研ぎ不足 】
【 研磨粉の除去不足 】
【 異種塗料ミスト 】
【 被塗面の手跡 】
【 マスキング
テープのノリ跡 】
【 手袋の汚れ 】
【 指先の汚れ 】

材料による要因

【 添加剤不適 】

対 策

- 上記の諸要因を除去することで、その大半は解決する。なお、軽度のヘコミは、ドライミストスプレーで直すことができる。

（市販のハジキ止剤は、適・不適があり、別のハジキの原因となることもあるので、使用に際してはあらかじめテストが必要である）

処 置

- 乾燥後、不具合の個所を完全に研ぎ落とし、再塗装する。